

「吹田市教育・保育施設職員研修業務」に係る質疑書への回答について

募集期間：令和7年7月1日（火）～7月10日（木）

質問件数：3件

No.	質問	回答
1	様式5の研修計画書ですが、3年間の予定を記入するフォームとなっておりますが、この段階で講師、日程、会場すべてを押さえないといけないのでしょうか。「仕様書」を見ると契約締結後に、講師予定者、研修会場等を定めた研修計画を作成となっておりますので、ご質問いたしました。	研修計画書については、予め計画を把握することを目的として提出いただくものであり、提出時点で全て確定しておかなければならないということではありません。仕様書「第7 研修計画の作成」に記載の通り、契約締結後に本市と協議の上で令和8年度の研修計画を作成いただき、その後毎年度、次年度分を作成することとしています。
2	令和6年度の事業実績を教えてください。 (申込者数、受講者数)	令和6年度の受講者数は全21講座で延べ2,352人です。
3	令和6年度の研修の各実施方法別(集合、オンライン、ハイブリッド、オンデマンド)の定員の充足率を教えてください。 どの実施方法が支持されているかを把握したうえで、ご提案したいと考えております。	定員につきましては、会場の都合等もありますが、可能な限り受講希望者全員が受講いただけるように余裕を持って設定しているため、定員の充足率で受講者の研修実施方法についてのニーズを把握することは困難であると考えます。 令和6年度の研修実施方法別の受講者人数は、集合研修3回で合計268名、オンライン研修4回で合計399名、ハイブリッド研修10回で合計1369名、オンデマンド研修4回で合計316名です。 研修実施方法については、仕様書に定めている各研修方法の回数を基に、事前アンケートの結果を踏まえ、計画していただくこととなります。